

こうほう ショッキング

Vol,15

Kōhō shocking



みうら せいごう
三浦 征剛 さん

プロフィール

カフェ&ダイナー ロキシー経営

厳原町今屋敷在住 36歳 高校卒業後上京し、様々な職種を経験した後帰郷。飲食店に5年間勤務し、7年前に開業。様々なイベントを仕掛けている。多くの来場者を集め、手づくりの良さをアピールした「つしま手づくり市」もその一つ。妻と4歳の息子の3人暮らし。

約3年前からダーツマシンを設置されたことですが、通信制ダーツマシンを導入する店も増えて、対馬のダーツ環境もだいぶ広がってきたのでは？

今、ダーツを置いている店舗が対馬全島で6店舗。その中の4店舗で協力して大会を開いたり、リーグ戦をしてみたり。5月には福岡国際センターで開催された「トリニダードカップ」という大規模な大会に出場しました。日本でも1、2の規模の大会で、出場者も2000人を超す中に、対馬から4組8名でエントリー。レベルに合わせて9階級あって、みんな中級クラスに出場。いい経験をしました。楽しいですよ。

ダーツの文化はイギリスのパブから広がったスポーツ。ダーツのトップの人たちは、オリンピックにダーツを、と言っているくらい。

シンプルなスポーツなので、ダーツを持つてみると意外と自分にセンスがあることに気づいて、そのままプロになった人もいますが、自分のペースで楽しんで、老若男女、小学生からお年寄りまで楽しめるスポーツです。

ダーツの面白みって？
シンプルな勝負の世界、とい

ったところでしょうか。

競技としてはシングル、ダブル、トリオス（3人制）、ガロン（4人制）があつて、その中でチームワークも戦略も必要になってくる。しつかり練習して、仲間とチームワークをもつて競技に挑むという点では、他のスポーツと何ら変わりないんです。

今後、ボーリングのように職場対抗戦とか、そんなレベルでできるようになれば、一番いいなあとは思いますが。老人ホームに導入しても良いんじゃないかと思えますよ。まずは気軽にお店に来て、一度投げてみてほしいです。オーナーや常連さんがいろいろ教えてくれますよ。

夫婦でダーツを楽しむ方から「夫婦間の会話が増えた」と伺いました（笑）

子育てに忙しかつた夫婦が、ダーツを始めてからはダーツの話ばかり。こうしたら入るとか、フォームはこうだ、とか。答えがないのでこれがまた楽しいところですよ。

これまでもいろんなイベントを企画されていますが、今気になっている面白そうなことは？
いろいろ浮かんで消える

（笑）やっぱりそういう点では、ダーツは抜きん出ているのかな。若干中毒っぽいですが。もう少し僕の中ではブームは続きそうですね。

8月7、8日のアリラン祭りも頑張ります。僕が担当しているお笑いグランプリが今年も開催されます。昨年は出場チームは少なかつたけれどレベルは高かった。今年も賞金10万円が出るので、賞金目当てでぜひ出場してください。

やっぱり対馬には笑顔が必要。笑顔があれば何とかなるさ。笑えればどんな不況も我慢できる」という気持ちをアリラン祭りのテーマとしているので、笑いを提供する側として出場を考えてくれると嬉しいです。

手づくり市も、何らかの形で復活させるのでご期待ください。僕ら夫婦が個人でやっていることなので、なかなか…どうにか都合をつけて、そのうち、絶対します。待っていてください。

毎回、登場して下さった方に次の方をご紹介いただくこのコーナー。次回は厳原町在住の杉村智律さんです。お楽しみに。

WAKIさんと行く!! つじまのキャンプ場

～楽しまないともったいない～

御前浜園地
キャンプ場
★
★
対馬青年の家



峰町には自然体験ができる県立対馬青年の家があります。なんだか学生の団体っぽいイメージが強いけど実はこ誰でも気軽に使えるんです。ワキさん一日体験してきました!(^^)! 御前浜キャンプ場は夕日がきれいですよ～



今年も夏がやってきました! アウトドアは年中楽しめるけど、灼熱の太陽はさらに気持ちを外へ外へと誘ってくれます。海に山に川に、対馬はどこを向いても自然が両手をひろげて待っています。皆さんの夏休み計画に、ワキさんコーナーがお役に立てるとうれしいですね。今回は峰町にレッツゴー!!

おまえはまえんち 御前浜園地キャンプ場

～峰町木坂地区～



キャンプ場は木坂の雄大な森に抱かれた御前浜園地内にあります。厳原方面からだると三根大橋の信号を左に曲がって車で約10分。



テントスペースはフリーなので好きな場所を選べます。水場・トイレ完備、駐車場もきれい。広いので思いっきり体も動かして! テントは持ち込みです。



屋根つきの休憩所もあります。急に雨が降ったらここに入ろう!



飯ごう炊飯場は屋根がないけどその分開放感があります。調理器具や食材は持ち込みです。

ワキさんメモ...
ここからは韓国の山並みが見えることもあります。
水平線に沈む夕日も絶景ですよ～

周辺散策

上記施設の利用料は無料ですがキャンプをする場合は峰地域活性化センターまでご連絡下さい。



木坂(海神)神社は対馬一の宮として知られる由緒ある神社。ぜひ参拝してみても? 神社周辺の原生林は野鳥の森に指定され、バードウォッチングもおすすです。



ヤクマの塔のすぐそばに石垣の倉庫があります。濃小屋といって、その昔、収穫した藁をこの倉庫に蓄えていたそうです。船の格納庫としても利用されていたとか。



海岸に出ると珍しい石の塔が見られます。これは、夏の収穫や無病息災などを祈願し、一年に一度、ヤクマ祭りの際に木坂地区の人々が積み上げているものです。ヤクマの塔といわれ人の背丈ほどあります。古くから伝わる伝統行事です。

【問い合わせ】 峰地域活性化センター地域支援課

0920(83)0301

ワキさんが対馬青年の家で一日体験!

峰町には県立対馬青年の家があります。のどかな自然環境の中で様々な体験活動ができる研修施設です。利用者の多くは学生さんですが、友達同士や家族での利用も大歓迎なんです。でも研修施設なんて行ったことないからちょっと心配…って気持ち分かります。

そこで! ワキさんが一日体験しちゃいました(^^)♪

こんなプランは
いかが?



ワキさんの場合…



10:00 青年の家に到着!



10:30 ワキさん熱烈歓迎!



11:00 入所式で職員の方にごあいさつ。



11:00 野外活動 オリジナルのストラップづくり。材料はそこらへんの木切れ。職員の方が指導してくださいました。



12:30 野外炊飯場でアウトドアクッキング!
ここでは食材だけ用意すればOK



熱源はもちろん薪です。



さすがはアウトドアの達人!!
火起こしの速さにびっくりしました!

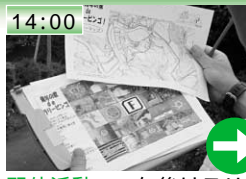


薪の端を少し切ると、火が簡単につきますよ。



鍋からう〜ん いいにおい〜
このあとワキさん一人で「いただきます」しました。!!

休憩



14:00 野外活動 午後はラリービンゴでゲームしながら地区を探検。青年の家オススメの活動です。



雨が降ったら体育館も使えますよ。



18:00 予約すれば食事を出してもらえます。せっかくだからワキさん夕食は食堂で。



19:00 ちょっとレトロなお風呂で一日の疲れを癒しましょう。



20:00 談話スペースではテレビや読書ができますよ。



ワキさんが泊まるのは2段ベッドの大部屋です。



22:30 消灯 おやすみなさい・・・ZZZ



何も無いところですが、野外体験、自然体験、いま大切な何かがここではできる気がします。楽な気持ちで、家族で、グループで、団体で・・・来てみませんか? そこに待っているものは・・・

ワキさんからプレゼント!!



- ・利用するには 対馬青年の家に申請し利用許可をもらいます (団体5人以上・家族は3人以上)
- ・費用は 施設利用料(1人1泊)100円~1,300円(年齢などで違います) シーツクリーニング代 1枚200円 食事代 1,560円(3食) 朝380円 昼530円 夕650円)
- ・問い合わせ 県立対馬青年の家 (0920)83-0559 (対馬交通三根上里バス停下車徒歩5分)



ワキさんのプロフィール

毎年北アルプス・南アルプスを歩く山人。権現山(上対馬)からキリマンジャロまでをこなす「なんちゃって山ノボラー」。「キャンプが教えてくれるものとは?」そうだなあ、私たちが普段抱えすぎている多くのものは、実は本当はそれほど重要なものじゃないって教えてくれること、かな...。深い?(^^)



ワキさんがこの日作ったオリジナルストラップをそれぞれ1名の方にプレゼントします。ハガキでご応募ください。(7月30日までに必着) 〒817-0012 対馬市厳原町日吉301 厳原印刷所 広報担当者まで 住所 氏名 年齢 電話番号を明記 是非、このコーナーの感想も寄せてください! 当選は発送をもって代えさせていただきます。どちらが届くかお楽しみに!!

新しい用具を買ったときには、必ず事前に使用してみましょう。正しい使い方をマスターすることで、用具による事故を防ぐこととなります。新しい用具を使うときにはワクワクしますね(^^)

最終回は上対馬町にLet's go!